あさがお通信

8号
平成28年
9月1日
発行

医療法人社団 中川会 呉中通病院・グリーン三条 広報誌

中川会 理念

医療法人社団 中川会は医療と福祉を通じて
職員全員で呉地域で一番の施設を目指します。
http://nakagawakai.jp/

呉中通病院

ごあいさつ

院長　岡崎　慎哉

呉中通病院は平成19年8月の開院当初から脳神経疾患、運動器疾患の専門性に基づいた診療を行う事をめざし、9年が経過しました。地域の皆さまのご理解、ご協力のおかげにより、来年は10周年を迎えようとしております。

さて、長らく整形外科の診療体制については医師数が十分でないために、外来診察時間の制限や待ち時間の問題などがあり、患者さまにはご迷惑をおかけしておりました。今年の4月から中川寛顕（ひろあき）医師が常勤の整形外科医師として入職となり、ようやく改善の方向へ踏み出すことが出来ました。今後は、健康寿命の延長のため骨粗鬆症予防対策など整形外科の診療体制の強化を図って参ります。

また、ひとり暮らしの高齢者や要介護高齢者の増加などの社会情勢の変化を見ますと、今後さらにリハビリテーションの重要性は増すと共に、医療・介護にまたがる地域の皆さまへの柔軟な対応が一層求められてくると認識しております。

引き続き当院の強みである急性期、回復期への双方向の関わりを更に質量ともに強化し、地域の医療・介護・福祉サービスと連携を図り、退院後の生活への橋渡しを行い地域に貢献する所存でございます。

今後とも更なるご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

呉中通病院

診療技術部長就任挨拶

副院長　兼　診療技術部長
中川　豪

平成 28 年 4 月より当院では組織を改編し診療技術部を設立致しました。

今まで分かれていました画像診断部門・栄養管理部門・薬剤部門・臨床検査部門・リハビリテーション部門を一括し、今後呉でも展開される「地域包括ケアシステム」の中で医師・看護部門と共にチームで患者さまを支える体制を作りました。

画像診断部門では、急性期病院の先生方からのフォロー目的の紹介や、地域のかかりつけの先生方からの精査・専門診断目的の紹介にお応えできるよう、MRI・CT・レントゲン・骨密度測定装置（腰椎・大腿骨近位部）などの充実した機器を用い、基本的に受診当日に検査・診断を行っております。

栄養管理部門・薬剤部門では、受診・入院されました患者さまおよびご家族の方への栄養指導・服薬指導を通じて、脳・神経疾患や運動器疾患のみならず、内科疾患・慢性疾患などでも、日常生活においてきちんと療養生活に対応できるように管理・指導しております。

臨床検査部門では、受診・入院されました患者さまの病態把握のため、迅速な検査を行っております。

リハビリテーション部門では、急性期治療を終えられた患者さまがより自立した在宅期の生活を送って頂けるよう、個々の生活背景を常に念頭に置きながらゴールを目指しています。そのために基本的に入院から退院まで同じセラピストによるマンツーマンでのリハビリを行っております。また、今後の生活のために何が必要か、医師･看護師･社会福祉士らと定期的に目標･対策・進捗を確認し合うカンファレンスを行っております。

当院では今年、作業療法室・言語治療室の移転・増床およびリハビリスタッフルームの拡張工事を進めております。これにより台所・寝室・トイレ・浴室など在宅に近い環境での訓練がより充実したものになり、またよりきめ細やかなリハビリを行うためのスタッフ増員にも対応した環境となる予定です。

これからも各部門が協力し「地域包括ケアシステム」の中で、より多くの患者さまが生き甲斐のある自分らしい生活に復帰できるように取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

呉中通病院

新任医師紹介

整形外科医師　　中川　寛顕

平成 28 年 4 月から、呉中通病院の整形外科常勤医師となりました中川　寛顕（ひろあき）です。

私は、岩手医科大学を卒業後、平成 18 年に広島大学病院で卒後臨床研修をスタートし、2 年間の研修医生活を経て、平成 20 年に広島大学整形外科へ入局しました。その後、各々の関連病院で整形外科疾患を勉強させていただきました。今までの関連病院では、治療の中心は手術でしたが、呉中通病院には術後のリハビリ目的、骨折後の保存療法を必要とする患者さまが大半です。患者さまが自宅へ帰って以前と同じように生活出来るようになることが最大の目標になります。しかし、患者さまの病状や、生活背景は多岐にわたり、その患者さまに合わせた調整が必要となります。そのためには、スタッフや地域との連携がとても重要であると感じています。

今後も、地域に根ざした医療とはどういうものなのかを模索していく日々になると思います。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

呉中通病院　リハビリテーション科　作業療法士 紹介

リハビリテーション科　作業療法士
市川　美幸

当院の作業療法士は、現在 10 名在籍しています。経験年数は幅広く、新人とのコミュニケーションも多く取り入れ、職種内での相談や意見交換にも力を入れています。

私たちが対象とする患者さまは主に脳血管疾患で、上肢の骨折や頚椎症の方もおられます。片麻痺や高次脳機能障害、関節可動域制限、筋力低下を呈された方で、それに伴い、食事、整容、排泄、更衣、入浴と日常での生活に何らかの支障をきたし、病前の様な生活が送りにくくなられた方々に対して少しでもご自身で行える様に日々訓練をさせていただいています。身の回りの動作だけではなく、調理訓練や掃除、洗濯等の家事動作に対しても積極的に行い、患者さま一人一人に合わせたリハビリ内容を計画し実施しています。

また、住宅環境についての情報収集も行い、退院後の住宅環境に合わせた訓練や実際にご自宅へ訪問させていただくための事前打ち合わせで他職種と意見交換を行い、トイレや浴室等の手すり設置についての提案をしています。

今後、台所・寝室・トイレ・浴室など、より生活環境に近い環境で訓練が行える様に日常生活動作訓練室を拡大し、より充実した動作訓練を実施するため院内改修を予定しております。

患者さまができることを増やしていき、更に家庭での役割や趣味に合わせた生活の質の向上を図っていきたいと考えています。

中川会　HPリニューアル！　今秋にはLINEスタンプ配信決定!!

法人本部長 兼 呉中通病院事務部長

森光　健

医療法人社団 中川会は、呉中通病院、呉三条病院（平成24年9月 介護老人保健施設　グリーン三条に移行）が開院した直後の平成19年11月30日にドメインを取得し、ホームページを開設いたしました。

約8年に亘り、両施設から地域の皆さまに情報を発信してまいりましたが、その間、スマートフォン（以下スマホ）利用者の増加とともに、PCで検索していた時代からスマホやタブレット端末が主流の時代へと変化しております。

時代の変化に対応するため、法人内にプロジェクトを発足し、「誰にむけて」「何を」「どのように伝えるのか」見直しを図り、平成28年8月1日 大幅なホームページのリニューアルを行ないました。（http://nakagawakai.jp/）

見たいこと・知りたい情報に、誰でも簡単にたどり着けることが出来る分かりやすいホームページをめざして作成しております。

将来的には新しいホームページを活用することで、一方的な情報の提供に留まらない双方向のコミュニケーションの場となることを期待しております。

また、職員から呉中通病院・グリーン三条・中川会のキャラクターデザインを公募し、アンケート結果上位の三つのキャラクターを40種類のLINEスタンプとして、今秋には配信を予定しております。

リニューアルしたホームページ同様、キャラクターが長きにわたって皆さまに愛されることを期待しておりますので、これからもよろしくお願いいたします。

みつばちゃん
グリーン三条

くれいちさん
医療法人社団中川会

なかどりくん＆キューちゃん
呉中通病院

グリーン三条

今年に入ってからの「食のイベント」大特集です。

1月　ぶり解体ショー

　毎年新年会として開催しています。ぶりのお刺身の他に、三条名物美人女将？？が冷酒を振舞いました(今年はお酒の飲み比べも出来ました♪)。

5月　寿司バイキング

　押し寿司、手毬寿司、稲荷寿司(2種)を用意。刻み形態の方にも食べ易いように、具は全てみじん切りにしています。

　両イベントとも、利用者の皆さまから、大変好評を博しています。まさに「食べることは生きる喜び」であることを、強く感じさせられるものでした。普段は食事量の少ない利用者さま、嚥下状況の良くない利用者さまも、この日は見違えるように、おかわりまでしっかり召し上がられていました。

　当日お越し頂いたご家族の皆さま、ご協力有難うございました。

介護支援相談室　社会福祉士　西村　健史

グリーン三条　介護支援相談室より

　平成28年４月より「支援相談室」から「介護支援相談室」となりました。メンバーは介護支援専門員　谷岡チーフ（兼任）と　社会福祉士の西村の2名体制となりました。

　今後は、よりご利用者の皆さま、ご家族との関わりを重視して、安心して施設をご利用して頂けるように努め、そしてより地域に根ざした施設作りに邁進していく所存です。皆さまこれからもどうぞよろしくお願い致します。

介護支援相談室　社会福祉士　西村　健史

地域連携室室長就任のご挨拶

平成 28 年 4 月より地域連携室の室長に就任しました副院長の中川　豪です。

当地域連携室は、呉地区の病院・診療所や介護施設・地域包括支援センターと連携して、当院で治療を受けられる患者さまが必要な医療や介護をきちんと受けられるように案内・援助させていただく場所です。

現在、国は「地域包括ケアシステム」構築のため、様々な誘導政策を打ち出しています。

また当院は呉地域の中で主に、「急性期から回復期へ」「回復期から在宅期へ」の橋渡しの中間を担う役割を頂いております。

私たち地域連携室スタッフは、今後「地域包括ケアシステム」の中で、当院が地域の皆様からより頼もしい存在になることを目指しています。

そのために、①患者さまが急性期治療を受けられた病院から回復期のリハビリが受けられるよう転入院を円滑に進め、②当院入院後は今後の生活のために何が必要かを医師・看護師・リハビリテーションスタッフらと定期的に目標・対策・進捗を確認し合うカンファレンスを行い、③リハビリを受けられた後は一人でも多くの患者さまが住み慣れた自宅へと退院できるよう制度・サービスのご案内をし、④家庭の受け入れ体制や病気による障害の程度によっては自宅に復帰出来ない場合にもご家族の方が疲弊して困らないように他にどのような方法・選択肢があるかご提示し一緒に考えてまいります。

当地域連携室からも、様々な医療福祉機関、介護サービス事業所様にお尋ねすることやお願いすることもありますが、その際には何卒宜しくお願い申し上げます。

これからも地域の皆さまのお役に立てるよう努力してまいりますので、どうぞお気軽にご活用下さい。

副院長　兼　地域連携室室長　中川　豪

編集後記

今、われわれが望むと望まざるに拘わらず、周りの状況は大きく変化し、自院の事業を継続するためには、否応なく変化が求められております。

この夏、中川会に小さな変化がありました。これから先も長きに亘って地域の皆さまに信頼され続けられることを願い、「なかどりくん＆キューちゃん」「みつばちゃん」「くれいちさん」のキャラクターが誕生したことです。

今後とも中川会が3つのキャラクターと共に、地域の皆さまから信頼され続けるため、地域の医療・介護・福祉サービスと連携の一層の強化を図って参りますのでよろしくお願いいたします。（森光）

医療法人社団 中川会　**呉中通病院**
〒737-0046 呉市中通1丁目3番8号
〔JR呉駅より徒歩5分〕
TEL(0823)22-2510　FAX(0823)22-2514
http://nakagawakai.jp/

介護老人保健施設 グリーン三条
〒737-0821 呉市三条1丁目3番14号
〔JR呉駅より徒歩7分〕
TEL(0823)23-0303　FAX(0823)23-0642

2016.9.1000